



新型コロナウイルス感染症拡大防止のために寄付いただきました

合同会社ミタテ（代表社員 戸塚義治さん）から、サージカルマスク1,250枚を寄付いただきました

妊婦さん等町民の感染防止に活用させていただきます。

伊豆箱根交通株式会社有志の皆さんから、フェイスシールド75枚を寄付いただきました

乳幼児健診等で使用させていただきます。

しみず商店（清水真一郎さん）から、抗菌剤110本を寄付いただきました

町内の教育施設で感染防止に活用させていただきます。



問 スポーツ健康課
☎内線345



問 学校教育課
☎内線322



イベント等の中止について

新型コロナウイルス感染症の影響により、下記のイベント等は中止となります。

日時	イベント名・問合せ先
7月～8月	大磯海水浴場の開設 問産業観光課 ☎内線334
7月～8月	ポートハウスてるがさき（照ヶ崎プール）の開設 問産業観光課 ☎(61)5719
7月～8月	国府小学校プールの開設 問スポーツ健康課 ☎内線324
7月19日(日)	大磯御船祭 問生涯学習課 ☎内線323
8月上旬	西小磯の七夕行事 問生涯学習課 ☎内線323
10月4日(日)	大磯チャレンジフェスタ2020 問スポーツ健康課 ☎内線324
10月31日(土)	いそっこフェスティバル 問子育て支援課 ☎内線318
10月中下旬	社会福祉大会 問社会福祉協議会 ☎(61)9390
10月中下旬	横溝記念まつり 問福祉課 ☎(73)4530

こんにちは 保健師です

はじめまして、4月1日付けで町の保健師として採用されました、荒川と申します。経験は浅いですが、しっかり技術や知識を身に付けて町民の皆さんに貢献できればと考えています。よろしくお願ひします。

コロナとマスク熱中症

新型コロナウイルス感染症の猛威はまだまだ続いており、予断を許さない状況です。そのためマスクをしている方が多くいらっしゃると思います。

一方で6月に入ると一番気をつけられないといけないのが「熱中症」です。30℃の気温でマスクをつけて顔の表面温度を測ると37℃にまで上がると言われています。マスクは熱中症を助長させる可能性があるのです。そのため熱中症にならないようにこまめな水分補給を行い、定期的に涼しくかつ人が居ないところでマスクを外して、ゆっくりと深呼吸をして休息をとるよう心掛けましょう。

保健所と保健センターの違い

今回は新型コロナウイルスに関連して「保健所」と「保健センター」の違いについてお話しします。

「感染の疑いがある人は保健所にご相談ください。」と連日報道されています。しかし、町役場の隣にある「保健センター」とは何が違うのか？ 疑問に思われる方も多くいらっしゃると思います。

保健所（大磯町の管轄は平塚保健福祉事務所）は、「保健サービスをより専門的に、より幅広い分野を担う施設」です。感染症、難病、精神疾患、慢性疾患児への支援を行っています。感染症はより専門的な知識を必要とするため保健所が担当します。昨今の新型コロナウイルス感染症については、検査や入院の調整、接触者の健康調査、専門性の高い対応を行っています。

一方で保健センターは、「住民にとって身近で利用頻度が高い保健サービスを提供する施設」を指します。保健センターは大磯町などの市町村が管轄しており、「母子健康手帳の交付」、「予防接種」、「健康づくり」、「がん検診」、「歯科保健」などのサービスを提供します。

スポーツ健康課では感染予防に配慮した健康づくりについての相談を受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

問 スポーツ健康課 荒川
☎内線310